

ねりま 地域活動ニュース

練馬区の
地域活動団体などを
毎月紹介しています!



発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.50

今月の紹介団体 * * * * *



2面

プライベートガーデン「妙-TAE-」
市川 美幸さん



3面

エコ楽しく倶楽部
多田 進さん



YouTube「練馬区立区民協働交流センターチャンネル」では、
いろいろな地域活動団体の紹介動画や体験動画を視聴できます!

今後も団体の新たな動画をアップしたり、
オンラインイベント等にも活用する予定!
チャンネル登録よろしくお祈いします!!

右の2次元バーコードから
チャンネルにアクセス!



区民協働交流センター内にある
モニターでも、チャンネルの
動画を再生中!



※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時
休館や開館時間変更になる場合があります。

※写真は掲載動画の一例です。

【問い合わせ】練馬区立区民協働交流センター TEL : 03-6757-2025

自然や人とふれあい、元気になる場所を目指して

プライベートガーデン『妙-TAE-』



責任者の市川 美幸さん

南大泉の緑豊かな妙福寺の裏手に、ひっそりとたたずむ一軒家とその庭が、プライベートガーデン『妙-TAE-』です。責任者の市川さんは、ここでヨガレッスンを行う傍ら、地域に向けた手作り市や自然観察会、季節のイベントなどを開催しています。

介護の仕事からヨガインストラクターとして独立した市川さんが、妙福寺の行事の手伝いを通じてご住職と知り合ったのは2017年11月。いずれヨガスタジオを持ちたいと話をしたところ、妙福寺所

有の空き家を借してもらえることに！荒れていた庭を整備し、SNSなどで告知を行い、2018年から庭でヨガレッスンを始めました。

「そのうちどんどん人脈が広がって、家屋も改装しようということに。内装業の友人の指導のもと、参加者を募ってペンキ塗りのワークショップを開き、大勢の人に助けってもらって完成しました」と、市川さん。

2019年9月にはオープンイベントを行い、その後も大泉のクリエイターのハンドメイド雑貨やお菓子を販売する手作り市「妙フェス」をはじめ、さまざまなワークショップやイベントを開催しました。徐々に認知度が上がり、貸しスペースとしても手応えを感じてきた矢先、コロナ禍で2020年春から活動を一時休止。

思うように活動ができなくなりましたが、ヨガレッスンを徐々に再開し、9月には感謝の気持ちを込め



多くの人たちの協力が得られるのは、この場所の魅力のおかげ

絶滅危惧種の植物「ウマノスズクサ」を移植したりと、新たな試みにもチャレンジしています。

現在は、ヨガやイベント開催時と、市川さんが仕事で寄

時だけの不定期運営ですが、将来的には協力してくれる仲間を増やして毎日この場を開放したいとのこと。

「ご近所さんがお茶を飲みに来たり、放課後の子どもたちの居場所になったり、多世代の人たちが気軽に立ち寄れる場所にできたらいいですね。妙フェスもシーズンごとに定期開催していきたい」と、市川さんの夢は尽きません。

ここへ来ると元気になる…そんな場所を目指して進化を続ける『妙-TAE-』に、これからも注目です！

■プライベートガーデン『妙-TAE-』

責任者：市川 美幸さん
住所：練馬区南大泉5-6-39
TEL：050-6872-9709
メール：miyuki1223.yoga@gmail.com
Facebook：https://www.facebook.com/private.garden.tae/



2020年12月に開催したクリスマスマーケット(妙フェス)

地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■パナソニック「組織基盤強化」助成

社会において重要な役割を果たすNPO/NGOが持続発展的に社会変革に取り組めるよう、組織課題を明らかにする組織診断、具体的な組織課題の解決や組織運営を改善するための組織基盤強化の取り組みに助成します。

【助成対象】 貧困の解消に向けて取り組むNPO/NGO

【助成金額】 1団体あたりの上限額：200万円

【応募期限】 2021年7月30日

【関連URL】 https://www.panasonic.com/jp/pnsf/npo_summary/2021_recruit.html

【問い合わせ】 特定非営利活動法人市民社会創造ファンド

国内助成協働事務局(坂本・霜田)

〒103-0012 中央区日本橋堀留町1-4-3 日本橋MIビル1階
TEL：03-5623-5055 FAX：03-5623-5057

■SOMPO福祉財団 2021年度自動車購入費助成

「自動車購入費助成」では、障害の有無にかかわらず、すべての人が地域の中でともに支えあいながら暮らすことのできる社会づくりの一助となるべく、自動車を購入する費用を助成します。

【助成対象】 主として障害者の福祉活動を行う特定非営利活動法人 ※ただし、加齢に伴う障害者(高齢者)の福祉活動団体は除く

【助成金額】 1件あたりの上限額：120万円

【応募期限】 2021年7月9日

【関連URL】 <https://www.sompo-wf.org/jyosei/jidousya.html>

【問い合わせ】 公益財団法人SOMPO福祉財団事務局

〒160-8338 新宿区西新宿1-26-1
TEL：03-3349-9570 FAX：03-5322-5257

廃材を生かした“モノづくり”を広めたい

エコ楽らく倶楽部



代表の多田 進さん

使用済みの一斗缶や廃棄自転車の部品、木材の端材を組み合わせると…あら不思議！カラフルなちりとりやスツール、プランター、燻製器に大変身！こうした廃材を再利用し、機能的な“モノづくり”を広める活動をしているのが「エコ楽らく倶楽部」です。

「防災訓練で支給される乾パンが入っていた一斗缶が、新品同様に壊されてしまうと知り、なんとかその前に次の用途を考えてあげたいと思ったんです」と話すのは、



練馬つながるフェスタで出展したブースの様子。子どもからシニアまで牛乳パックを使った工作を楽しみました

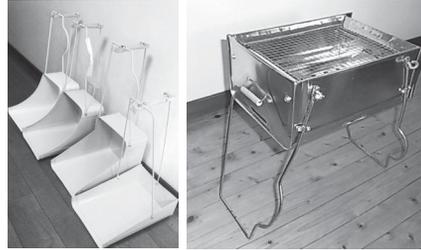
代表の多田さん。2013年の発足以来、100個以上を世に送り出した製品第1号

のちりとりは、一斗缶から作ったちりとり(左)と、新作のパーベキューコンロ(右)を腰を曲げずに使えるちりとりが欲しいという義母のために試作したのがきっかけだったそうです。

主な活動は、廃材や不用品を利用した製品の開発や組み立て用キット販売のほか、大泉リサイクルセンターや区内福祉事業所などで製作支援や講習会を行っています。また、牛乳パックから作る「サイコロ」や「ぱちぱちパンダ」など、子どもたちに大人気のおもちゃ作り

ワークショップを開催したり、ちりとりを使って練馬駅前商店街の清掃に参加したりと、その活動は多岐にわたります。

メンバーは、「地域福祉パワーアップカレッジねりま(現：つながるカレッジねりま)」の仲間と春日町地域の住民合わせて16



一斗缶から作ったちりとり(左)と、新作のパーベキューコンロ(右)

名。多田さんは、長年携わってきた仕事柄、設計図を作るのはお手のもの。自宅の空き部屋を工

房にして、メンバーと一緒に試作や加工をしたり、講習会の準備をしたりしています。

コロナ禍で現在は対外的な活動を休止しています

が、ちりとりの取手に補強材を付けるなど機能や品質の改善を図ったり、新作を考えたりと、一斗缶から様々なアイデアが浮かぶ柔軟な発想は尽きることがないようです。

「今までは主に地域福祉のつながりで活動していましたが、今後は環境や教育など、より広い分野の方々ともつながって活動範囲をさらに広めていきたいですね」と多田さんは言います。

おうち時間を利用して、廃材を生かした“モノづくり”を体験してみたり、お子さんの夏休みの宿題に勧めたりしてみたいでしょうか？

■エコ楽らく倶楽部

代表：多田 進

TEL：03-3999-2442

メール：susumu-tada@jcom.home.ne.jp

ホームページ：http://ecorakuraku.

jimdofree.com/

■YS市庭コミュニティ財団2021年度助成金

下記に共鳴するコミュニティづくりを行うNPO法人、団体等によるコミュニティ活動で、下記の目的の達成や事業内容に沿った地域活動、社会教育推進、体験学習等への助成を行います。

1. コミュニティ振興及びまちづくりに関する事業
2. 社会教育及び文化・スポーツに関する事業
3. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

【助成金額】総額：1,500万円程度

(原則、継続助成団体を含める)

【応募期限】2021年7月31日

【関連URL】<http://www.ya-ichiba.org/index.html>

【問い合わせ】〒107-0051 港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー19階 太陽グラントソントン税理士法人内YS市庭コミュニティ財団事務局 TEL：03-3325-7254

■プロ・ナトゥーラ・ファンド助成

自然保護のためのフィールドワークに基づいた基礎的な研究や、地域に根ざした自然保護活動、そして当財団が年度ごとに定める特定のテーマに取り組むプロジェクトに対し、以下の3つのカテゴリーで募集を行います。

1. 国内研究助成/自然保護のための調査・研究
2. 国内活動助成/自然保護のための普及・啓発活動
地域NPO活動枠/地域のNPOによる自然保護活動
3. 特定テーマ助成/高山植物基礎調査および保全に関する研究・活動

【助成金額】1件あたりの上限額：100万円

【応募期限】2021年7月15日

【関連URL】https://www.pronaturajapan.com/foundation/pronatura_fund.html

【問い合わせ】E-mail：office@pronaturajapan.com

区民協働交流センター(つながる窓口)を活用しませんか?



区民協働交流センター(つながる窓口)では、様々な取り組みを通じて皆様の地域活動を応援しています! ぜひご利用ください!

施設のご案内

多目的室(2部屋)

※要予約・有料

会議や活動スペースとしてご利用いただけます。2部屋の間仕切りを開けて1部屋としても利用可能です。



作業コーナー

※予約不要・一部有料

チラシやポスター、資料の印刷、丁合ができるコーナーです。作業に役立つ機器も利用いただけます。

設置機器: 複写機(白黒)、印刷機(白黒)、紙折り機、裁断機
拡大複写機(カラー)、大型穴あけパンチ、大型ホチキス

交流コーナー

※予約不要・無料

長机と椅子があり、簡単な打ち合わせや話し合いにご利用いただけます。



情報コーナー

※予約不要・無料

地域で活動する団体の皆様が作成したチラシ(A4判以下)の配架や、ポスター(A2判以下)の掲示ができます。



喫茶・軽食コーナー

社会福祉法人章佑会「やすらぎ夢工房」がコーヒー等の飲み物や軽食を販売しています!



● 営業時間/10:30~18:30(日曜日定休)

団体登録のご案内

町会・自治会、特定非営利活動法人、ボランティア団体など、練馬区内で公益的な活動を行う団体であれば、区民協働交流センターの団体登録が可能です。団体登録していただくと、以下のようなメリットがあります。ぜひご検討ください!

※団体登録には一部要件があります。

●もしもの時の…

地域活動保険に加入できます!

地域活動団体の皆様が安心して活動できるよう、活動中の思わぬ事故を対象とした保険です。



●団体のPRになります!

区民協働交流センター窓口や「つながるカレッジねりま」のポータルサイト等に団体情報を掲載し、団体について興味のある方に見てもらえます。



つながるカレッジねりまポータルサイト

●ロッカー兼メールボックスを利用できます!

団体内でロッカーの鍵を共有することで、情報交換や資料の保管等に活用いただけます。



●多目的室を6か月前から申込みができます。

(通常は前月~2か月前)

●作業コーナーの利用について、予約ができます。

(通常は予約不可)

練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること
専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。



<https://www.facebook.com/Nerimakyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



https://twitter.com/kyodo_nerima

練馬区立区民協働交流センター ツイッター 検索

ホームページ



<http://www.nerima-kyodo.com/>

練馬区立区民協働交流センター 検索

練馬 1-17-1 ココネリ 3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時~22時(12/29~1/3は休業)

※東京都が発表したまん延防止等重点措置を踏まえ、4月12日~5月11日は、開館時間を20時まで短縮します。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一歩の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一歩の会 練馬区高松 2-16-12 TEL:03-3577-5666